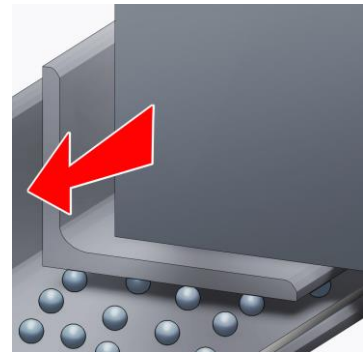


◆マルチスライド工法とは

コンクリート二次製品を押しや牽引等で、順次滑走させて移動し敷設する工法です。

基礎コンクリートにレール(市販品鋼材)を埋設、レール面に粘着剤を塗布して、鋼球を介した上部にコンクリート二次製品を配置します。

*専用の粘着剤「コスモオクトール」を使用して、勾配に影響されずにバランス良くレール面に鋼球散布します。



◆特徴

プレキャストコンクリート製品をそのまま使用

ボックスカルバート・自由勾配側溝・L型擁壁など、多くの製品に使用できます。基礎コンクリートを必要とする構造物でしたら使用できます。

特殊な施工用機械が不要

施工時に特殊な施工専用機械を使用せず、迅速な移動と確実な設置ができます。

クレーンは荷下ろしの場所のみでOK

住宅密集地や高架橋・電線等の障害物があり、クレーンでの吊り下げ移動ができないところで活躍します。クレーンは荷下ろし作業のみ使用します。

横断勾配が10%程度でも施工可能

コスモオクトール(専用粘着剤)を使用して、鋼球の転動を抑えています。鋼球を所定の位置に留めて偏りを減らすことで、鋼球感覚を保持できます。散布率も大きく低減され、必要最小限の仕様量にできます。

